

2022年4月1日
公益社団法人日本アドバイザーズ協会 デジタルマーケティング研究機構

Web 界最高の栄誉「第 10 回 Web グランプリ」 企業グランプリ部門 4月1日より参加申込受付開始！



公益社団法人日本アドバイザーズ協会デジタルマーケティング研究機構（所在地:東京都中央区銀座 代表幹事: 中村 俊之）は、2022年4月1日(金)から第10回 Web グランプリ 企業グランプリ部門の参加申込受付を開始いたしました。

昨年は64社の参加があり、それぞれの企業サイトの運営担当者や制作パートナー222人が審査委員となり、優れたサイトに投票するだけでなく、webのプロフェッショナルとして他社サイトを定性的に審査し、お互いに今後のサイト運営の気付きを発見しています。

【開催概要】

・スケジュール

参加申込 : 2022年4月1日 ~ 8月31日
一次審査 : 2022年9月6日 ~ 9月30日
二次審査 : 2022年10月12日 ~ 10月28日

・応募方法

「企業グランプリ部門」は、参加企業が互いに審査をし合う「相互審査」の形式をとっています。
1サイト応募と同時に、3名の審査委員の登録を行っていただきます。
審査委員は参加企業に所属する方でなくとも、
そのサイトの制作に関わっているパートナー企業の方でも構いません。
参加費用： 1サイト 30,000円（税別）
応募サイト数：無制限
登録審査委員数：1サイトにつき3名

参加申込はこちらから
<https://award.dmi.jaa.or.jp/>

今年度開催の企業グランプリ部門の各賞は以下の通りです。

(1) **企業 BtoB サイト賞**

BtoB を主たる事業とする企業の自社の企業サイト、またはそれに付随するサイトを評価・表彰する賞です。

自社の web サイトが企画、デザインはもとより、ユーザビリティや内容（コンテンツ）に優れていると思われる方は、こちらの部門にお申し込みください。

(2) **企業 BtoC サイト賞**

BtoC を主たる事業とする企業の自社の企業サイト、またはそれに付随するサイトを評価・表彰する賞です。

自社の web サイトが企画、デザインはもとより、ユーザビリティや内容（コンテンツ）に優れていると思われる方は、こちらの部門にお申し込みください。

(3) **プロモーションサイト賞**

自社の商品などを告知するブランドサイトや、キャンペーンプロモーションなどで制作されたサイトを表彰する賞です。

自社、または自社商品のプロモーション目的で制作されたサイトが、企画、デザインはもとより、ユーザビリティや内容（コンテンツ）に優れていると思われる方は、こちらの部門にお申し込みください。

(4) **コーポレートサイト賞**

企業情報サイト、企業ブランドのためのサイトが対象です。

自社の web サイトが企画、デザインはもとより、ユーザビリティや内容（コンテンツ）に優れていると思われる方は、こちらの部門にお申し込みください。

(5) **アクセシビリティ賞**

高齢者や障害者など、心身の機能に制約のある人に限らず、Web を利用する全ての人が「ストレスなく」「より快適に」提供されている情報を取得することができるか審査を行います。

過去の受賞サイトについては下記よりご覧いただけます。

<https://award.dmi.jaa.or.jp/winner>

「Web グランプリ」とは、

- ◆過去 10 回開催しこれまで多くの「Web 人」を輩出してきた「Web クリエーション・アワード」
- ◆過去 6 回開催し日本の企業ウェブサイトの発展に寄与してきた企業ウェブ・グランプリ

この2つを統合し、デジタル社会の発展に貢献してきた「人」(Web 人部門)と「サイト」(企業グランプリ部門)を表彰し、その労と研鑽を讃えるものです。

インターネットがすみずみまで行き渡った現在、web サイトは社会にとって欠かすことのできないメディアになりました。特に、ソーシャルネットワークが大きな影響力を持つ昨今では、さまざまな情報のソースとしても web サイトの重要性がいっそう高まっており、多くの方々がその運営に地道な努力を捧げています。

この「Web グランプリ」は、web サイトの健全な発展をめざすとともに、【web 関係者の、web 関係者による、web 関係者のための賞】として優れた功績を残した企業および人物を顕彰し、その労と成果を讃えることを趣旨としています。

この件に関するお問合せ

公益社団法人日本アドバイザーズ協会 デジタルマーケティング研究機構
Web グランプリ事務局
<https://award.dmi.jaa.or.jp/inquiries>

- * 過去の受賞サイトの写真やロゴのデータをご用意しています。ご希望の方は事務局へお問合せください
- * 過去の受賞企業への取材を希望される方は、事務局へお問合せください

デジタルマーケティング研究機構 について

デジタルマーケティング研究機構は、1999年4月、(社)日本広告主協会デジタルメディア委員会内の研究会を母体として、Web広告研究会という名称で発足しました。(注：日本広告主協会は現在、日本アドタイザーズ協会に名称変更)業界の枠を超えてweb広告・マーケティングに取り組む全てのプレイヤーによる研究活動を行う場として、インターネット上の広告展開における様々な課題について、広告主と関連企業・団体(広告会社、メディアレップ、媒体社、調査会社、システム提供会社など)が共通の場で研究活動を行うことにより、インターネット上の広告の健全な発展を促進することを目的としています。

定期的なフォーラム・セミナーの開催のほか、各種広告手法の効果実証実験、企業サイトのプロデュースの研究とその評価、個人情報保護問題への取り組み、モバイル環境の研究、生活者のメディア接触変化の研究などの幅広い活動を9の委員会と4つのプロジェクトで行っており、2021年1月から、現在の活動内容に合わせ、デジタルマーケティング研究機構と名称を変更致しました。

構成は以下のとおり

<委員会>

- ・コーポレートブランド委員会
- ・ソーシャルメディア委員会
- ・データ活用委員会
- ・イノベーション委員会
- ・B2Bマーケティング委員会
- ・コミュニケーションプランニング委員会
- ・カスタマーエクスペリエンス委員会
- ・モバイル委員会
- ・West デジタルマーケティング委員会

<プロジェクト>

- ・人材育成プロジェクト
- ・Web グランプリプロジェクト
- ・ネット広告健全化推進プロジェクト
- ・U35プロジェクト

- 会員社(2022年4月1日現在) 327社
- 代表幹事 中村 俊之(株式会社ポーラ)
- 事務所 〒104-0061 東京都中央区銀座3-10-7 ヒューリック銀座三丁目ビル8階
- ホームページ <https://dmi.jaa.or.jp/>